

全国家計構造調査



家計調査世帯用（単身世帯）

住居の構造

☐ 木造（防火木造を除く）	☐ 鉄骨・鉄筋コンクリート造	共同住宅	☐ 階建の ☐ 階
☐ 防火木造	☐ その他（ブロック造、レンガ造等）		

この調査は、統計法に基づき政府が実施する基幹統計調査です。秘密の保護には万全を期していますので、ありのままを記入してください。

（記入のしかた）
・数字で記入する欄は、☐ の枠内に数字を1文字ずつ記入してください。
・記入には黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムできれいに消してください。
・☐ と ☐ の欄は記入しないでください。

○ の記入例
○ → ●

I あなたに関する事項について

(1) 就業・非就業の別	就 業	非 就 業	
	雇用されている人	左記以外の人	
	☐ 正規の職員・従業員 ☐ パート・アルバイト ☐ 労働者派遣事業所の派遣社員 ☐ その他	☐ 会社などの役員 ☐ 自営業主 ☐ 家族従業者 ☐ 内 職	
	☐ 仕事を探している	☐ 仕事を探していない	
(2) ふだんの1週間の就業時間	☐ 15時間未満 ☐ 15～29時間 ☐ 30～34時間 ☐ 35～39時間	☐ 40～48時間 ☐ 49～59時間 ☐ 60時間以上 ☐ 決まってい ない ☐ 休 業 中	
(3) 就学状況	在学中	卒業	その他
(4) 要介護・要支援認定の状況	認定を受けていない	要支援認定を受けている	要介護認定を受けている

II 現在住んでいる住居以外の住宅及び土地について

・該当する住宅又は土地を2から以上所有している場合は、必要とする枚数の調査票を調査員から受け取って記入してください。
・共同住宅及び長屋建の場合は、あなたの所有分を記入してください。なお、所有する住宅の延べ床面積及び敷地面積が不明の場合は、その共同住宅の総住宅面積及び総敷地面積を総住宅数であん分してください。
・坪を㎡に換算するときは3.3倍してください。

(1) 現住居以外の住宅をあなたの名義で所有していますか(法人名義は除きます)

☐ 所有している ☐ 所有していない

建築時期	住宅の構造
☐ 昭和45年以前（1970年以前） ☐ 昭和 ☐ 平成 ☐ 西暦 ☐ 2019年	☐ 木造（防火木造を除く） ☐ 防火木造 ☐ 鉄骨・鉄筋コンクリート造 ☐ その他（ブロック造・レンガ造など）
住宅の延べ床面積	
千 百 + - ☐ ☐ ☐ ☐ ㎡	

(2) 現居住地以外の土地（住宅用）をあなたの名義で所有していますか(法人名義は除きます)

☐ 所有している
※山林・農地等でも住宅を建てる
目的で所有している場合は、記入してください

☐ 所有していない

所在地	都道府県	☐ ☐ ☐ ☐ ☐
	市郡等	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐
	区町村	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐
敷地面積	千 百 + - ☐ ☐ ☐ ☐ ㎡	

III 固定資産税などについて

あなたの世帯が過去1年間（2018年11月から2019年10月まで）に納めた税金のうち、以下の合計額はだいたいどれくらいになりますか。

千 百 + -

(1) 固定資産税・都市計画税 ☐ あ り → ☐ ☐ ☐ ☐ 万円
☐ な し

(2) 自動車税・軽自動車税・自動車重量税 ☐ あ り → ☐ ☐ 万円
☐ な し

※事業用に納めている税額は除いてください。

あなたが「単身赴任・出稼ぎ」→ IIIへ
上記以外の「その他」→ IIへ

Ⅳ 年間収入について

あなたの過去1年間（2018年11月から2019年10月まで）の収入のうち、以下の収入（税込み）はだいたいどれくらいになりますか。

	(億) 千 百 十 一		(億) 千 百 十 一
(1) 家賃・地代の年間収入	万円	(3) 企業年金受取金	万円
(2) 社会保障給付金（公的年金・恩給以外） 〔雇用保険からの給付金、児童手当、生活保護など〕	万円	(4) 個人年金受取金	万円
		(5) 利子・配当金	万円

※勤め先の年間収入など、(1)～(5)以外の収入については、記入する必要はありません。

Ⅴ 仕送り金について

あなたが過去1年間（2018年11月から2019年10月まで）に親族などから仕送りしてもらった額、親族などに仕送りをした額はだいたいどれくらいになりますか。 ※単身赴任の家族などから仕送りをしてもらった額も(1)に記入してください。

(1) 親族などから仕送りをしてもらった額	千 百 十 一	(2) 親族などに仕送りをした額	千 百 十 一
万円		万円	

Ⅵ 貯蓄現在高について

あなたの世帯では、2019年10月末日現在で貯蓄がいくらありますか。

- 次の貯蓄の種類ごとに現在高を記入してください。
- ここでいう貯蓄には、家計用だけでなく個人営業のための分も含めてください。
- 勤労者財産形成貯蓄に加入している場合は、それぞれ該当する貯蓄の種類に含めて記入してください。

	(億) 千 百 十 一
銀行（ゆうちょ銀行を含めます）	万円
(1) 信用金庫・信用組合 農業協同組合、労働金庫などの金融機関	万円
(2) 生命保険 損害保険 簡易保険（保険商品・年金商品） （加入してからのお払込総額） ※掛け捨ての保険は含めません	万円
(3) 貸付信託 金銭信託（額面）	万円
(4) 株 式（時価）	万円
(5) 債 券（額面）	万円
(6) 投 資 信 託（時価）	万円
(7) その他（社内預金など） 〔名称を具体的に記入してください〕	万円
(8) 合 計	万円
(9) 上記(8)のうち年金制度が組みこまれている貯蓄	万円

Ⅶ 借入金残高について

あなたの世帯では、2019年10月末日現在で借入金あるいは月賦・年賦の未払残高がありますか。

- 借入金の種類ごとに残高を記入してください。
- ここでいう借入金には、家計用だけでなく個人営業のための分も含めてください。

	(億) 千 百 十 一
(1) 月賦・年賦の未払残高 ※乗用車、電気製品などの耐久消費財や衣類などを 月賦・年賦（分割払い）で購入した場合の未払残高	万円
(2) 住宅の購入・建築・増改築 土地の購入のための借入金残高	万円
(3) その他の借入金残高	万円

記入が済みしたら、もう一度内容を確認して、別にお配りした封筒に入れ、密封して、調査員にお渡しください。